

## 滿洲事變

### 支那敗戦の報に

### 對日恐怖濃化

「抗日」は馬來半島の宿命

## 談局當務外

### 國府の無誠意で水泡

### 獨大使の媾和斡旋

(東京十九日) 近衛者相は十八日午後記者團と會見、對支聲明に依り重大決意を披瀝したが、要旨左の如し。  
國民政府を潰滅に導くためには軍事行動に限らず、あらゆる工作を進めねばならぬが、國府が全面的に屈伏して今迄の看板を塗り替へ新政権の政策政綱を承認しその傘下に馳せ参する云ふ事にならば問題は自ら別である、然しその場合は必ず遠新政権と國民政府との間の話しあひであつて日本の關知する處でないから日本この間に今後和議の起り様はない、支那の背後にある第三國を衝かねば根本的の問題は解決されぬ様に謂はれてゐるが形勢の如何では第三國の態度は變化するものだ、日英會談は今の處考られないが英國人は現實をよく見る國民だから、さう窮屈に考へる必要はあるまい。蘇聯も同様と考へる。

### 國府潰滅の爲には汎ゆる工作が必要だ

だが第二國を衝く必要はあるまい

### 近衛首相重大決意を語る



sr. M. Kobayashi  
小林 美登利殿  
R. Galvão Bueno, 407

聖市アッセンブレア地街  
郵函二七六五  
十六番地  
發行人 香山六郎  
一年三〇針  
廣告料 一段七二針

NOTICIAS DE SÃO PAULO  
Caixa 216 - Fone 2-5055  
R. ASSEMBLÉA, 16  
S. Paulo - Brasil

聖市アッセンブレア地街  
郵函二七六五  
十六番地  
發行人 香山六郎  
一年三〇針  
廣告料 一段七二針



コチヤが来るんだから  
お前達に用事はない

## 邦人の開拓を大歓迎

リオ低地開拓に州民舉つて

## 宮坂聖市日會長 興望を擔ふて登場する

副會長は蜂谷氏に決定

## 強運氣

### 米の収穫豫想

最低見積三万俵

## 化熱運氣

のす

### アレクリン地方

## 慰問袋

## 開設

## 伯産珈琲宣傳

## 新役員

## 訪問のアスンソン氏

## 伯産珈琲宣傳に

## 日本アスンソン氏

## 伯産珈琲宣傳に

## 不二幼稚園

## 開設

## 新任リンス

## 學園長

## 集めた一二万四千圓

## 献金の火の手

## 金送回四第

## 十四歳では後家

## これは早熟!!

## 近シ

## スポーツニシーズン

## 近シ!!!

## 柔道衣

## 柔道器具

## 柔道器具

## 柔道器具

## 柔道器具

## 陸上競技用品

## 野球用品青少年用

## 柔劍道用品青少年用

## テニス用品各種

## 各種運動具

## 旗類御調製

## 事領總

## 移民收容所を訪問

## 御曹子

## 貸家

## ム首相の御曹子

## 十四歳では後家

## これは早熟!!

## 十四歳では後家

## 十四歳では後家</h2

Notícias de S. Paulo  
Primeiro Diário Nipponico  
Publicado no Brasil

DARIO P. ALMEIDA  
DIRECTOR  
ROCRO KOWYAMA  
PROPRIETARIO

Caixa Postal, 2765  
Telephone 2-5655  
Rua Assembleia No. 16  
SÃO PAULO-BRASIL

ASSIGNATURAS  
Ano - - - - - 30.000  
Semestre - - - 15.000  
Número do dia - - \$500  
Exterior, anno - - 60.000

## 将猛の海

## 大頭のビク／＼眉毛 平凡なる小ぞうサ

新司令長官吉田中將

## 獨逸人教師から 燃ゆる從軍願

山口高校のブライビッシュ氏

## 面断の京北生新

## 内地懐しおでん屋開店 外人記者も態度を一變

古都北京の原宿落に至るまで軍宣傳室は

世間は耳目を集めていた。京津地方の日本語熱は勞働者

が、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香

と光ることがある。

このと歸つて來た後である。

いつ、こんどは先月二十六

日に五ヶ月振りで歸つて來た

わが家の母を踏んだのである。

ついで、木々の葉が落ちづく

してゐたが、内地に歸つて

おれが行つてゐたところであ

るが、まだ身邊に漂ふ沙風の香